

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 みのり 組	10 月 9 日 (木)	山田 彩英

● 実施計画

活動テーマ	
色ってなに？どこにある？	
活動テーマに関する 日頃の興味関心について	
英語を習っている子もいるので、英語には親しみを持って取り組んでいる様子。英語での色の言い方を知っている子も多く、自信を持って答えていた。	
活動スケジュール	環境設定 ・ 準備物
時間	内容
10:00~10:10	・英語で色は何というかをみんなでモニターで確認し、それぞれ英語で発声して答える。
10:10~10:20	・色を使った遊びを子ども達に考えてもらい、その中から遊びを決める。 ・色鬼 ・色水遊び
10:20~10:35	・好きな色の水性ペンで紙に色を塗る。 ・紙を破いてから袋に入れて水を足し、色水を作る。 ・保育者がボトルに移し、ジュースを作る。(その際、誤飲に注意する。)
10:35~11:15	・ジュースを使っておままごとを楽しむ。 ・色鬼をする。 ・鬼になった人は色を英語でみんなに言う。
11:15~11:20	・今日学んだことや、楽しかったことを発表する。
	【環境】 ・座って話せるスペースを確保する。 ・タブレット・モニターのコード類は子どもが引っ掛からないようにする。 ・子どもが失敗を恐れず自由に試せるよう、温かく見守る雰囲気作り ・視覚的に英語や探究テーマに関するものを貼り、興味を引き出す ・子ども達提案したことで遊べるよう、道具などを用意しておく。 【準備物】 ・パパッと英語タブレット ・モニター ・ペットボトル ・水性ペン ・水

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶から英語を始め、元気に発声することを楽しむ。 ・色を英語で何というかを知り、お手本を聞いたあと一緒に真似る。 ・覚えたことを発声し、自信をもって発表する。 ・色についての活動でみんなで遊ぼうと提案し、子ども達の意見を聞く。 ・ルールを伝えてから、意見が出て決まった遊びを子ども達と一緒に楽しむ。 ・途中色を伝える場面は、英語で発声するようにした。 	<p>【活動中の子どもの姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「色を探す遊びをしたい！」との声が多く、みんなで決めて色鬼をすることにした。 ・「ピンクが好きだからピンクにしよう」と好きな色を選んで色水遊びを楽しんでいた。 ・英語を発声するのに恥ずかしさがあり、鬼になった時に声が小さくなってしまいう子もいた。 <p>【保育者との関わり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語を発声するときに緊張しないよう、保育者も一緒に元気よく発声するようにした。 ・子ども達が決めた遊びを行う中で、危険なことは先に伝え、ルールを確認してから遊び始めた。

振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ワクワクした様子で、新しく始める英語の時間を楽しみにしていた。言葉を知るだけでなく、動きを取り入れたり、自分達で考えた遊びを行うことで遊びながら、楽しんで英語を学ぶことができた。 ・自信が持てず英語を発声するのに声が小さくなってしまいう子もいたため、保育者が見本となって間違えても、元気に発声することが大切だと伝えていくようにしたい。 ・英語の活動から、色鬼や色水遊びに発展し、その後も継続して遊ぶ姿が見られているので、今後も子ども達のやりたいことに寄り添った形で、英語を取り入れていきたい。 	<p>英語を習っている園児もいる為、自信に満ち溢れている子が多い印象だった。</p> <p>自信がなかった子も回数を重ねる度に発声する声が大きくなり、身体を動かしながら発音することを楽しむ姿が見られるようになってきた。</p>